



平成27年4月13日

各 位

上場会社名 三谷産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 饗庭 達也
 (コード番号 8285)
 問合せ先責任者 常務取締役 財務担当 西野 誠治
 (TEL 076-233-2151)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	71,800	1,570	1,830	1,070	19.46
今回修正予想(B)	67,412	1,378	1,916	1,635	29.49
増減額(B-A)	△4,388	△192	86	565	
増減率(%)	△6.1	△12.2	4.7	52.8	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	68,029	1,477	1,748	1,030	18.75

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,700	910	600	10.91
今回修正予想(B)	30,238	922	878	15.84
増減額(B-A)	△462	12	278	
増減率(%)	△1.5	1.3	46.3	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	29,617	867	892	16.23

修正の理由

1. 連結

売上高は、樹脂・エレクトロニクス関連事業についてはベトナムでの車載用部品の生産量が拡大いたしましたものの、以下の要因により前回発表予想を下回る見込みであります。

- (1)住宅設備機器関連事業について、首都圏で、人手不足等により複数の納入物件における完工・引き渡しが工期全体の遅れから翌期に延伸したことに加え、当期の売上に寄与する工事業件の受注が減少したこと
- (2)エネルギー関連事業について、昨年11月以降の原油価格急落の影響により販売単価が下落したこと
- (3)化学品関連事業の医薬品向け原薬製造について、一部製品で生産数量が減少したこと
- (4)情報システム関連事業について、昨年度のWindows XPのサポート終了および消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減に加え、複数のシステム開発案件の売上計上が規模拡大に伴うスケジュール変更により翌期に延伸したこと
- (5)化学品関連事業の機能性素材受託製造について、昨年の消費税増税の影響もあり、一部の納入先での在庫調整等により販売数量が減少したこと

営業利益は、売上総利益率が0.5ポイント改善したものの、売上減に伴う売上総利益減を全額カバーできず、前回発表予想を下回る見込みであります。一方、経常利益は、持分法による投資損益の改善や為替差益の増加等により前回発表予想を上回る見込みであり、当期純利益は、投資有価証券売却益や固定資産売却益等の特別利益の増加および法人税等の減少により前回発表予想を上回る見込みであります。

2. 単体

連結業績予想同様、売上高は、樹脂・エレクトロニクス関連事業は増加したものの、化学品関連事業および情報システム関連事業での減少により前回発表予想を下回る見込みであります。経常利益はほぼ前回発表予想通りとなる見通しであり、当期純利益は、特別利益の増加および法人税等の減少により前回発表予想を上回る見込みであります。

(注)上記の業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以上